

ミネベアミツミグループのCSR

基本的な考え方

ミネベアミツミグループは、企業の使命とは法令の遵守だけでなく、企業倫理に則した公正かつ、適切な事業運営を通じて、地球環境および人類の持続可能な発展に貢献することと考えています。この使命を果たすため、当社グループでは、社是として位置付けた「五つの心得」と、これを基本とした「ミネベアミツミグループのCSR基本方針」および「ミネベアミツミグループのCSR実践に向けた活動方針」を策定し、取り組みを進めています。

2015年4月に、「CSR実践に向けた活動方針」を改定しました。製品を通じて社会にプラスとなる価値をつくるという考えに基づき、「製品を通じた社会価値の創造」の項目を追加しています。

また、2012年に参加を表明した国連グローバル・コンパクトの10原則や、2015年に国連持続可能な開発サミットにおいて採択されたSDGs(持続可能な開発目標)についても重要な考えと位置付け実践に努めています。

五つの心得

- ◎ 従業員が誇りを持てる会社でなければならない
- ◎ お客様の信頼を得なければならない
- ◎ 株主の皆様のご期待に応えなければならない
- ◎ 地域社会に歓迎されなければならない
- ◎ 国際社会の発展に貢献しなければならない

ミネベアミツミグループのCSR基本方針

ミネベアミツミグループは、社会を支える精密部品メーカーとして、「信頼性が高く、エネルギー消費の少ない製品を安定的に供給し、広く普及させる」ことを通して、地球環境および人類の持続可能な発展に貢献します。

ミネベアミツミグループのCSR実践に向けた活動方針

1) 「五つの心得」と「行動規範」

CSR活動の推進に当たっては、「五つの心得」を基本として、適切な組織統治のもと、ミネベアミツミグループ「行動規範」を遵守していきます。

3) 継続的改善と意識向上

ミネベアミツミグループの社会的責任、取り組むべき重要課題を理解した上で達成すべき目標を掲げ、実行とレビューを繰り返して、CSR活動を継続的に改善していきます。また、こうした活動を通して、従業員一人一人のCSRIについての意識向上を図っていきます。

2) 製品を通じた社会価値の創造

社会を支える精密部品メーカーとして、「信頼性が高く、エネルギー消費を減らす製品」を積極的に開発し、広く普及させます。

4) ステークホルダーとの対話

ステークホルダー(従業員、お客様、株主の皆様、地域社会、国際社会、お取引先様、環境など)との積極的な対話を通して、その期待・要請に応えるとともに、企業活動の透明性向上と説明責任を果たしていきます。

▶ ミネベアミツミグループのステークホルダー



▶ 国連グローバル・コンパクトの支持



▶ SDGsの支持





ミネベアミツミグループのステークホルダー

ミネベアミツミグループは、社是の「五つの心得」で示されている「従業員」「お客様」「株主の皆様」「地域社会」「国際社会」のほかに、「お取引先様」およびわたしたちの社会を支えている「環境」をステークホルダーとして分類しています。当社グループでは、CSR活動に取り組む上で、各ステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、その期待に応えることが欠かせないと考えています。

CSR推進体制

ミネベアミツミグループは、「ミネベアミツミグループのCSR基本方針」および「ミネベアミツミグループのCSR実践に向けた活動方針」を基に、CSR活動を推進するために、最高責任者を社長執行役員、最高責任者補佐を常務執行役員人事総務部門担当とするCSR推進体制を構築しています。

また、CSR体制のさらなる強化と社内推進活動の発展などを行う事務局として、CSR推進室を設置しています。各拠点でCSR活動の啓発と現状把握を行うCSRオフィサー（正担当）、CSR副担当と連携し、グローバルでのPDCAマネジメントを推進しています。

引き続きCSR活動を推進するため、グループ全体での体制の強化に取り組んでいきます。

CSR活動の現状整理

ミネベアミツミグループでは、社会的責任に関する国際規格であるISO26000に基づき、「組織統治」「人権」「労働慣行」「環境」「公正な事業慣行」「消費者課題」「コミュニティへ

の参画及びコミュニティの発展」の7つのテーマと「社会的責任の認識および組織全体への統合」について、当社グループの取り組み実施状況と重要度を確認し、優先的に取り組みが求められる課題について洗い出しを行っています。

分析の結果、世界各拠点と本社とが連携したCSRを体系的に進めることや、拠点間で先進事例を共有していくことの必要性を確認しました。

今後はISO26000による現状分析の結果に加え、SDGsへの貢献を見据えたCSRの重点課題策定に向けて、準備を進めていきます。

社内でのCSR浸透活動

ミネベアミツミグループは、CSR推進活動の目標に対する、各部門の実施担当者を集めたCSR勉強会を2012年度より実施しています。

2017年度は年2回発行される社内報においてもCSRの啓発をしたほか、ミツミ電機国内拠点ではCSRオフィサー（正担当）を通して、CSRの社内浸透活動を実施しています。

今後の課題・目標

グローバルに事業を展開するミネベアミツミグループとして、国際的な基準にのっとったCSRの推進を目指し、海外拠点を含めたグループ全体でのCSR戦略の策定やマネジメント推進、CSRの啓発・浸透活動を進めていきます。

また、社内におけるCSRの理解促進とCSRマネジメントの強化を進めていきます。

▶ CSR推進体制図

